

ONESOURCE® WORKFLOW MANAGER

導入事例：大手日系製薬会社

ONESOURCE WorkFlow Manager は、大手日系製薬会社の 70 以上の税務管轄区域における、税務オペレーションとコンプライアンスの統括およびグローバルレベルでの可視化を実現しました。

課題

同社の税務チームは、分散化された税務オペレーションモデルを、税務のシェアードサービスも含めた、よりグローバルな管理体制に移行するという戦略的決定を下しました。

しかし、この戦略実現には、これまでなかった、70 以上の税務管轄にわたるグローバル税務コンプライアンスのリアルタイムでの可視性が必要になります。

当時同社は、グローバル税務コンプライアンスやレポート、そして各国での申告状況などが容易に把握できるシングルソリューションを持っておらず、この部分で税務ガバナンスを改善するチャンスがあると考えました。

導入の目的

グローバル税務機能のより効率的なオペレーションと本社税務部門によるガバナンス向上のためには、すべてのグループ会社に簡単に導入でき、パワフルで精度の高いワークフロー管理ソリューションが必要という結論に至りました。ソリューションを選定するにあたり、以下の基準が設けられました。

- 法人税や間接税に関する税務申告・納税期限を追跡できる。
- 業界のベストプラクティスを活用し、税務チームのグローバル税務コンプライアンスに対する統括と可視化を強化する。
- 同社固有のニーズに対応し、柔軟かつ拡張性があり、税務テクノロジーに関する同社のロードマップにおいて重要な役割を担うものである。
- 税務プロセス管理における独自のテクノロジーと、この分野の有力な導入支援パートナーの組み合わせを活用できる。

以上の基準を踏まえた結果、ソリューションの導入、設計、保全に当たって Deloitte (トムソン・ロイターの認定導入支援パートナー) が選ばれました。Deloitte は、グローバルコンプライアンスおよびレポート体制の改善において、世界各地の多国籍企業に対し、税務プロセスやソリューション活用に関わるアドバイザー業務提供の豊富な経験を有しています。



ロイター

「今や当社には、事業を展開する世界中すべての税務管轄区域における重要な税務申告・納付期限を追跡できるシステムがあります。クリックするだけで、当社のコンプライアンス状況を瞬時に把握し、重要な税務申告情報や関連資料へのアクセスができるのです。」

グローバル税務オペレーション部長

ONESOURCE® WORKFLOW MANAGER 導入事例

設計と導入

同社は Deloitte を導入支援パートナーに選任しました。Deloitte は同社と協力して ONESOURCE WorkFlow Manager の設定を行った上で、インストールしました。運用開始した後も、継続的なサポートを提供しています。また、既成の期限管理コンテンツを必要に応じて補完し、シームレスで一貫性のあるグローバルな機能を実践するすべてのユーザーが活用できるようにしました。

導入支援パートナーとして Deloitte の協力を得たことにより、同社には以下のようなメリットがありました。

- 多国籍企業の税務管理や、ワークフローソリューションの適用範囲決定、設計、導入に関する Deloitte の豊富な経験、ベストプラクティスに基づくアドバイスの活用。
- 税務ワークフロー管理テクノロジーの導入や継続使用に関する、実績に基づいた効果的な Deloitte の取り組み手法の活用。
- 柔軟な継続的メンテナンスサービスにより、同社のシステムの利用およびモニタリングの管理をサポート。必要に応じてこれらの業務を内製化することも可能。
- Deloitte の導入支援チームによるコンサルティングによって、使い易さ、子会社に要求されるデータ量、本社税務が求める連結報告の適切な詳細さを最適なバランスで設定。
- ONESOURCE WorkFlow Manager に搭載された法人税や間接税に関する期限管理コンテンツに、国・地域、プロセス、税目を追加。クライアントのニーズや規制上の変更に応じて継続的にメンテナンス。
- 将来的に機能や適用範囲の拡大が可能な設計。

ONESOURCE WORKFLOW MANAGERを選んだ理由

税務オペレーション部門のグローバル統括部長は、ONESOURCE WorkFlow Manager が同社のニーズに応えることができる、唯一のソリューションであるという結論を下しました。実際、これらの厳しい基準に対応できるソリューションは、市場にはほとんどありませんでした。

- 同社の税務テクノロジーのロードマップを考慮し、必要とされる税務ワークフロープロセスを支援できるトップクラスのテクノロジーが、経験豊富な導入支援パートナーによって導入可能。
- 柔軟で拡張可能性が高いことから、同社が抱える現在のニーズに加え、将来的なニーズにも対応可能と認識。

導入のメリット

- 標準化かつ効率化された税務コンプライアンスとレポーティングのワークフローを確立。高い可視性とアカウンタビリティを提供するインテリジェントなレポートの作成を実現。
- 税務申告・納付期限を効果的にモニタリングし、スタッフの業務量を予測。
- 文書管理システムの改善により、バージョン管理、セキュリティ、データの信頼性を維持しつつ、各国および本社チームが連携してグローバルに文書を共有可能。
- トムソン・ロイターの最新の税務ソリューションと Deloitte のサポートにより、法定の納税・申告期限に関するリサーチやマニュアル作業を短縮。
- ONESOURCE のサポートで税務申告・納付期限の管理が劇的に改善。税務機能のグローバルレベルでの可視化を総合的に向上。
- ONESOURCE WorkFlow Manager の機能・適用範囲が拡大可能であるため、将来的には、利用範囲を拡大し、DataFlow によるデータ収集などその他のプロセスにも適用可能。

DELOITTE CONTACT:

Rony Wuytjens, Partner, APAC
rwuytjens@deloitte.com
+65 6531 5026

Jun Hashimoto, Partner, Japan
jun.hashimoto@tohmatsu.co.jp
+81 362133862

お問い合わせ先:

トムソン・ロイター
タックス アンド アカウンティング

〒107-6119
東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー30F
Tel: 03-6441-1930 (部門直通)
E-Mail: TaJP@thomsonreuters.com